

CSRレポート2025 GRIスタンダード対照表

GRI1：基礎	
利用に関する声明	ナミックス株式会社は、GRIスタンダードを参照し、当該期間《 2024年4月1日 から 2025年3月31日 》について、GRIスタンダードに準拠して報告する。なお、一部当該期間以後の内容も含む。
利用したGRI 1	GRI 1：基礎2021

番号	開示事項	掲載ページ	
GRI2：一般開示事項2021			
2－1	組織の詳細	3.会社概要・グループ概要	P4 会社概要 P4 国内拠点 P4 海外拠点
2－2	組織のサステナビリティ報告の対象となる事業体	2.編集方針(P3)	
		3.会社概要・グループ概要	P4 会社概要 P4 国内拠点 P4 海外拠点
		裏表紙	
2－3	報告期間、報告頻度、連絡先	2.編集方針(P3)	
		裏表紙	
2－4	情報の修正・訂正記述	修正・訂正記述は行っておりません。	
2－5	外部保証	外部保証は得ておりません。	
2－6	活動、バリューチェーン、その他の取引関係	3.会社概要・グループ概要	P4 会社概要 P5 主な製品・サービス P5 ナミックスの技術
		11.サプライチェーンマネジメント	P18 基本的な考え方・方針 P18 ナミックスのサプライチェーンマネジメント
2－7	従業員	14.人的資本経営	P30 ダイバーシティの推進 P31 人財の定着
2－8	従業員以外の労働者	14.人的資本経営	P30 ダイバーシティの推進
2－9	ガバナンス構造と構成	5.CSR基本方針・推進体制	P8 CSR推進体制
		16.コーポレートガバナンス	P35 コーポレートガバナンス体制 P35 取締役会・経営会議
2－10	最高ガバナンス機関における指名と選出	16.コーポレートガバナンス	P35 コーポレートガバナンス体制 P36 取締役会・経営会議
2－11	最高ガバナンス機関の議長	16.コーポレートガバナンス	P35 コーポレートガバナンス体制 P37 取締役会・経営会議
2－12	インパクトのマネジメントの監督における最高ガバナンス機関の役割	5.CSR基本方針・推進体制	P8 CSR推進体制
		6.CSR重要課題	P9 CSR重要課題
		16.コーポレートガバナンス	P35 コーポレートガバナンス体制 P35 取締役会・経営会議 P36 コンプライアンス P37 リスク管理
2－13	インパクトのマネジメントに関する責任の移譲	5.CSR基本方針・推進体制	P8 CSR推進体制
		7.環境マネジメント	P11 環境マネジメントシステム
		12.労働安全衛生	P20 推進体制
		13.品質マネジメント	P24 推進体制
		16.コーポレートガバナンス	P35 コーポレートガバナンス体制 P35 取締役会・経営会議
2－14	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	5.CSR基本方針・推進体制	P8 CSR推進体制
		6.CSR重要課題	P9 CSR重要課題
		16.コーポレートガバナンス	P35 コーポレートガバナンス体制
2－15	利益相反	－	
2－16	重大な懸念事項の伝達	14.人的資本経営	P26 人権尊重
		16.コーポレートガバナンス	P35 取締役会・経営会議 P36 コンプライアンス
2－17	最高ガバナンス機関の集会的知見	－	
2－18	最高ガバナンス機関のパフォーマンス評価	16.コーポレートガバナンス	P35 コーポレートガバナンス体制 P35 取締役会・経営会議
2－19	報酬方針	－	
2－20	報酬の決定プロセス	－	
2－21	年間報酬総額の比率	－	
2－22	持続可能な発展に向けた戦略に関する声明	4.トップメッセージ(P6)	
		6.CSR重要課題	P9 SDGsへの取り組み P9 CSR重要課題
2－23	方針声明	1.企業理念・経営基本方針・行動指針	P1 NAMICSの「経営のベクトル」(企業理念体系図) P1 企業理念－私たちの存在意義－ P2 経営基本方針－私たちが目指すべき方向－ P2 価値観(NAMICS WAY)－私たちが心がけるべき行動の基準－ P2 社会的責任(CSR)－社会に与える影響に配慮した企業活動－
		5.CSR基本方針・推進体制(P8)	
		7.環境マネジメント	P10 環境方針
		11.サプライチェーンマネジメント	P18 ナミックスのサプライチェーンマネジメント
		13.品質マネジメント	P23 基本的な考え方・方針

CSRレポート2025 GRIスタンダード対照表

GRI1：基礎	
利用に関する声明	ナミックス株式会社は、GRIスタンダードを参照し、当該期間《 2024年4月1日 から 2025年3月31日 》について、GRIスタンダードに準拠して報告する。なお、一部当該期間以後の内容も含む。
利用したGRI 1	GRI 1：基礎2021

番号	開示事項	掲載ページ	
2－24	方針声明の実践	5.CSR基本方針・推進体制	P8 CSR推進体制
		6.CSR重要課題	P9 CSR重要課題
		7.環境マネジメント	P11 環境マネジメントシステム P11 環境に関するISO認証取得状況
		8.脱炭素への取り組み	P12 素材産業の社会的責任を果たし、カーボンニュートラルへ
		9.資源循環・環境負荷低減	P14 廃棄物の抑制と再資源化への取り組み P15 廃棄物教育の取り組み P15 化学物質管理への取り組み P16 水資源の保全
2－24	方針声明の実践	10.環境に配慮した製品開発	P17 多くの課題を克服する製品開発
		11.サプライチェーンマネジメント	P18 ナミックスのサプライチェーンマネジメント
		12.労働安全衛生	P20 推進体制 P21 労働災害 P21 安全衛生パトロール P22 教育・訓練
		13.品質マネジメント	P23 品質に関するISO認証取得状況 P24 推進体制 P24 主な取り組み
		14.人的資本経営	p25 基本的な考え方・方針 P26 人権尊重 P27 働きやすい環境の整備 P28 社内コミュニケーションの活性化 P29 Well-being P29 健康管理・メンタルヘルス P30 女性活躍推進 P31 人財育成
		15.地域社会への貢献	P32 次世代育成の取り組み P33 文化活動への協賛 P34 地域密着のプロスポーツを支援
		16.コーポレートガバナンス	P35 コーポレートガバナンス体制 P35 取締役会・経営会議 P36 コンプライアンス P37 リスク管理 P38 知的財産の重視と知的財産権制度の活用 P39 海外子会社の運営 P39 海外子会社への内部統制監査
		11.サプライチェーンマネジメント	P18 ナミックスのサプライチェーンマネジメント
		14.人的資本経営	P26 人権尊重
		16.コーポレートガバナンス	P36 コンプライアンス
2－26	助言を求める制度および懸念を提起する制度	11.サプライチェーンマネジメント	P18 ナミックスのサプライチェーンマネジメント
		14.人的資本経営	P26 人権尊重
		16.コーポレートガバナンス	P36 コンプライアンス
2－27	法規制遵守	報告期間中、重大な法規制違反はありませんでした。	
2－28	会員資格を持つ団体	3.会社概要・グループ概要	P4 会社概要
2－29	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ	11.サプライチェーンマネジメント	P18 基本的な考え方・方針 P18 ナミックスのサプライチェーンマネジメント
		12.労働安全衛生	P20 推進体制
		13.品質マネジメント	P24 主な取り組み
		14.人的資本経営	P26 人権尊重 P27 働きやすい環境の整備 P28 社内コミュニケーションの活性化 P29 Well-being P30 女性活躍推進
		15.地域社会への貢献	P32 次世代育成の取り組み P33 文化活動への協賛 P34 地域密着のプロスポーツを支援
		—	—

CSRレポート2025 GRIスタンダード対照表

GRI1：基礎	
利用に関する声明	ナミックス株式会社は、GRIスタンダードを参照し、当該期間（ 2024年4月1日 から 2025年3月31日 ）について、GRIスタンダードに準拠して報告する。なお、一部当該期間以後の内容も含む。
利用したGRI 1	GRI 1：基礎2021

番号	開示事項	掲載ページ		
GRI3：マテリアルな項目2021				
3-1	マテリアルな項目の決定プロセス	6.CSR重要課題	P9 CSR重要課題	
3-2	マテリアルな項目のリスト	6.CSR重要課題	P9 CSR重要課題	
3-3	マテリアルな項目のマネジメント	7.環境マネジメント	P10 環境方針 P11 環境マネジメントシステム P11 環境に関するISO認証取得状況	
		8.脱炭素への取り組み	P12 素材産業の社会的責任を果たし、カーボンニュートラルへ	
		9.資源循環・環境負荷低減	P14 廃棄物の抑制と再資源化への取り組み P15 廃棄物教育の取り組み P15 化学物質管理への取り組み P16 水資源の保全	
		10.環境に配慮した製品開発	P17 多くの課題を克服する製品開発	
		11.サプライチェーンマネジメント	P18 ナミックスのサプライチェーンマネジメント	
		12.労働安全衛生	P20 推進体制 P21 労働災害 P21 安全衛生パトロール P22 教育・訓練	
		13.品質マネジメント	P23 基本的な考え方・方針 P23 品質に関するISO認証取得状況 P24 推進体制 P24 主な取り組み	
		14.人的資本経営	P25 基本的な考え方・方針 P26 人権尊重 P27 働きやすい環境の整備 P28 社内コミュニケーションの活性化 P29 Well-being P29 健康管理・メンタルヘルス P30 ダイバーシティの推進 P30 女性活躍推進 P31 人材育成 P31 人財の定着	
			15.地域社会への貢献	P32 次世代育成の取り組み P33 文化活動への協賛 P34 地域密着のプロスポーツを支援
GRI203：間接的な経済的インパクト2016				
203-1	インフラ投資および支援サービス		14.人的資本経営	P27 働きやすい環境の整備
			15.地域社会への貢献	P32 次世代育成の取り組み P33 文化活動への協賛 P34 地域密着のプロスポーツを支援
203-2	著しい間接的な経済的インパクト	該当事例はありませんでした。		
GRI205：腐敗防止2016				
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	16.コーポレートガバナンス	P36 コンプライアンス P39 海外子会社への内部統制監査	
205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	16.コーポレートガバナンス	P36 コンプライアンス P39 海外子会社への内部統制監査	
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	該当事例はありませんでした。		
GRI206：反競争的行為2016				
206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	該当事例はありませんでした。		
GRI301：原材料2016				
301-1	使用原材料の重量または体積	—		
301-2	使用したリサイクル材料	—		
301-3	再生利用された製品と梱包材	—		
GRI302：エネルギー2016				
302-1	組織内のエネルギー消費量	8.脱炭素への取り組み	P12 素材産業の社会的責任を果たし、カーボンニュートラルへ	
		9.資源循環・環境負荷低減	P14 廃棄物の抑制と再資源化への取り組み	
302-2	組織外のエネルギー消費量	8.脱炭素への取り組み	P12 素材産業の社会的責任を果たし、カーボンニュートラルへ	
		9.資源循環・環境負荷低減	P14 廃棄物の抑制と再資源化への取り組み	
302-3	エネルギー原単位	—		
302-4	エネルギー消費量の削減	—		
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	—		

CSRレポート2025 GRIスタンダード対照表

GRI1：基礎	
利用に関する声明	ナミックス株式会社は、GRIスタンダードを参照し、当該期間《 2024年4月1日 から 2025年3月31日 》について、GRIスタンダードに準拠して報告する。なお、一部当該期間以後の内容も含む。
利用したGRI 1	GRI 1：基礎2021

番号	開示事項	掲載ページ	
GRI303：水と排水2018			
303-1	共有資源としての水との相互作用	9.資源循環・環境負荷低減	P14 廃棄物の抑制と再資源化への取り組み P16 水資源の保全
303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント	9.資源循環・環境負荷低減	P16 水資源の保全
303-3	取水	9.資源循環・環境負荷低減	P14 廃棄物の抑制と再資源化への取り組み
303-4	排水	9.資源循環・環境負荷低減	P14 廃棄物の抑制と再資源化への取り組み P16 水資源の保全
303-5	水消費	9.資源循環・環境負荷低減	P14 廃棄物の抑制と再資源化への取り組み P16 水資源の保全
GRI305：大気への排出2016			
305-1	直接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ1）	8.脱炭素への取り組み	P12 素材産業の社会的責任を果たし、カーボンニュートラルへ
305-2	間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ2）	8.脱炭素への取り組み	P12 素材産業の社会的責任を果たし、カーボンニュートラルへ
305-3	その他の間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ3）	8.脱炭素への取り組み	P12 素材産業の社会的責任を果たし、カーボンニュートラルへ
305-4	温室効果ガス（GHG）排出原単位	—	
305-5	温室効果ガス（GHG）排出量の削減	—	
305-6	オゾン層破壊物質（ODS）の排出量	—	
305-7	窒素酸化物（NOx）、硫黄酸化物（SOx）、およびその他の重大な大気排出物	—	
GRI306：廃棄物2020			
306-1	廃棄物の発生と廃棄物関連の著しいインパクト	9.資源循環・環境負荷低減	P14 廃棄物の抑制と再資源化への取り組み P15 廃棄物教育の取り組み
306-2	廃棄物関連の著しいインパクトの管理	9.資源循環・環境負荷低減	P14 廃棄物の抑制と再資源化への取り組み P15 廃棄物教育の取り組み
306-3	発生した廃棄物	9.資源循環・環境負荷低減	P14 廃棄物の抑制と再資源化への取り組み P15 廃棄物教育の取り組み
306-4	処分されなかった廃棄物	—	
306-5	処分された廃棄物	—	
GRI401：雇用2016			
401-1	従業員の新規雇用と離職	14.人的資本経営	P31 人財の定着
401-2	フルタイム従業員には支給され、有期雇用の従業員やパートタイム従業員には支給さ	—	
401-3	育児休暇	14.人的資本経営	P30 女性活躍推進
GRI403：労働安全衛生2018			
403-1	労働安全衛生マネジメントシステム	12.労働安全衛生	P20 推進体制 P21 労働災害 P21 安全衛生パトロール P22 教育・訓練
403-2	危険性(ハザード)の特定、リスク評価、事故調査	12.労働安全衛生	P20 推進体制 P21 労働災害 P21 安全衛生パトロール P22 教育・訓練
403-3	労働衛生サービス	12.労働安全衛生	P21 安全衛生パトロール P22 教育・訓練
		14.人的資本経営	P29 健康管理・メンタルヘルス
403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション	12.労働安全衛生	P20 推進体制 P21 労働災害 P21 安全衛生パトロール P22 教育・訓練
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	12.労働安全衛生	P22 教育・訓練
403-6	労働者の健康増進	14.人的資本経営	P29 健康管理・メンタルヘルス
403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と軽減	12.労働安全衛生	P20 推進体制 P21 労働災害 P21 安全衛生パトロール P22 教育・訓練
403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者	12.労働安全衛生	P20 推進体制
403-9	労働関連の傷害	12.労働安全衛生	P21 労働災害
403-10	労働関連の疾病・体調不良	—	
GRI404：研修と教育2016			
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	—	
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	9.資源循環・環境負荷低減	P15 廃棄物教育の取り組み
		12.労働安全衛生	P22 教育・訓練
		14.人的資本経営	P25 基本的な考え方・方針 P26 人権尊重 P30 女性活躍推進 P31 人財育成 P31 人財の定着
		16.コーポレートガバナンス	P36 コンプライアンス
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	—	

CSRレポート2025 GRIスタンダード対照表

GRI1：基礎	
利用に関する声明	ナミックス株式会社は、GRIスタンダードを参照し、当該期間《 2024年4月1日 から 2025年3月31日 》について、GRIスタンダードに準拠して報告する。なお、一部当該期間以後の内容も含む。
利用したGRI 1	GRI 1：基礎2021

番号	開示事項	掲載ページ
GRI405：ダイバーシティと機会均等2016		
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	14.人的資本経営 P30 ダイバーシティの推進 P31 人財の定着
405-2	基本給と報酬総額の男女比	男女を問わず適正な処遇を実施し、性別による基本給与の差はありません。
GRI406：非差別2016		
406-1	差別事例と実施した是正措置	該当事例はありませんでした。
GRI407：結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー報告		
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサブラ	—
GRI408：児童労働2016		
408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—
GRI409：強制労働2016		
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—
GRI410：保安慣行2016		
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	—
GRI411：先住民族の権利2016		
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	該当事例はありませんでした。
GRI413：地域コミュニティ2016		
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	8.脱炭素への取り組み P12 素材産業の社会的責任を果たし、カーボンニュートラルへ
		9.資源循環・環境負荷低減 P14 廃棄物の抑制と再資源化への取り組み
		12.労働安全衛生 P20 推進体制
		14.人的資本経営 P27 働きやすい環境の整備
		15.地域社会への貢献 P32 次世代育成の取り組み P33 文化活動への協賛 P34 地域密着のプロスポーツを支援
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト(顕在化しているもの、	—
GRI414：サプライヤーの社会面のアセスメント2016		
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	—
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	—
GRI415：公共政策2016		
415-1	政治献金	—
GRI416：顧客の安全衛生2016		
416-1	製品・サービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	9.資源循環・環境負荷低減 P15 化学物質管理への取り組み
		10.環境に配慮した製品開発 P17 多くの課題を克服する製品開発
		13.品質マネジメント P23 基本的な考え方・方針 P23 品質に関するISO認証取得状況 P24 推進体制 P24 主な取り組み
416-2	製品・サービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	安全衛生インパクトに関する違反事例はありませんでした。
GRI417：マーケティングとラベリング2016		
417-1	製品・サービスの情報とラベリングに関する要求事項	—
417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	該当する違反事例はありませんでした。
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	該当する違反事例はありませんでした。
GRI418：顧客プライバシー2016		
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	該当事例はありませんでした。